



北摂史跡ウォーキング③（今城塚古墳ほか）の記録

日時 2023年1月12日(木) 天候 晴れ時々曇り、14℃
集合 JR 京都線・摂津富田駅改札口 10時30分
参加者 19名
行程 JR 摂津富田駅—今城塚古墳公園・古代歴史館（昼食）—前塚古墳—鬮鷄山古墳—
ハニワ工場公園—番山古墳—大田茶臼山古墳（距離；8.6km）

地図



内容・年明け2回目となる例会は北摂ウォーキングの第3弾で、今城塚古墳、大田茶臼山古墳など古墳巡りを企画しました。

- ・快晴で気温も上がり、1月とは思えない暖かな一日となりました。これが何よりでした。
- ・JR摂津富田駅から西園街道を横切り、今城塚古墳公園まで30分ほど。バスで先行組と合流し、古代歴史館で今城塚古墳の常設展示を見学。充実した内容の展示が無料です。
- ・この古墳は第26代の継体天皇が埋葬されています。宮内庁が指定する大田茶臼山古墳は高位の皇族の墓と思われますが、継体天皇陵では無いと学術的には決定しています。
- ・また継体天皇は越前あるいは近江出身で当時としては大変異色な状況下で即位した天皇とされています。ただ、現在の皇室の繋がりは間違いのないとのこと。

- と言うような古代の歴史を感じながら立ち入り可能な前方後円墳を歩きました。説明プレートはありましたが、位置関係など良く分からず。堤には復元されたハニワが多数並べられていました。
- ここで予定より早く昼食。午後からは周辺の古墳とハニワの工場巡りとなります。まずは古墳公園のすぐそば。道路わきの駐車場の奥に「前塚古墳」。柱状石棺が発掘されています。
- 次は少し歩いて名神高速を超えて、鬮鶏神社へ。神社の裏手が鬮鶏山古墳。未盗掘の前方後円墳で石室にある三角縁神獣鏡は山背古道巡りで訪れた椿井大塚山古墳から出土したものと同形と判明。
- ハニワ工場跡は大田茶臼山古墳、今城塚古墳など周辺の古墳から大量に出土するハニワの供給元。史跡全域が公園として保管されています。18号窯が当時のまま展示されていました。
- 番山古墳を経て大田茶臼山古墳。宮内庁管轄で立ち入り禁止。立派な古墳が静かに佇んでいます。江戸時代に継体天皇陵と指定され、それが現在まで引き継がれています。継体天皇の亡くなった時期とこの古墳のできた時期が合わないと学術的には証明されていますが、指定が外れることは無いのでしょうか？この地域は三島古墳群としてまだまだ遺跡があるとのこと。再探訪を！！



前塚古墳出土 長持形石棺
(近つ飛鳥博物館展示
複製が茨木高校に展示)



大田茶臼山古墳